

**JFA 第44回全日本 U-12 サッカー選手権大会
2020 宮城県大会実施要項**

- 1 趣 旨 少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い正しく強くそして創造力豊かな人間をつくることを目指す。
- 2 主 催 公益財団法人 日本サッカー協会
公益財団法人 日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社
一般社団法人 宮城県サッカー協会
- 3 主 管 宮城県サッカースポーツ少年団協議会
公益財団法人 宮城県スポーツ協会 宮城県スポーツ少年団本部
- 4 後 援 日本テレビ放送網 / 報知新聞社 / ミヤギテレビ
- 5 特別協賛 YKK
- 6 協 賛 花王/日本マクドナルド/日清オイリオグループ/ゼビオ/カヤバ食品
- 7 開催協力 モルテン / メモリーアート
- 8 開会式 今年度は開催しない。

- 9 日 程 ①予選トーナメント 10月25日(日)
11月1日(日)
②決勝トーナメント (32チーム) 11月3,7日(火、土)
③準々決勝戦 (8チーム) 11月8日(日)
④準決勝 (4チーム) 11月14日(土)
⑤決勝戦・3位決定戦 (4チーム) 11月15日(日)

10 試合会場 みやぎ生協めぐみ野サッカー場 A グランド
松島フットボールセンター他 県内 16 会場

11 監督会議兼抽選会 10月11日(月) 18時00分から

会場・みやぎ生協めぐみ野サッカー場 A本部室

※監督者会議(抽選会)出席者は、ブロック代表者に委任することができる。

※コロナ感染症対策に伴い、出席者を変更する場合があります。

決勝トーナメント代表者会議兼抽選会 11月1日(日) 17時00分

会場・みやぎ生協めぐみ野サッカー場 A本部室

※抽選会参加者にはチームを把握出来る指導者に限る。

- 12 参加費 予選トーナメント 7,000円(予定)
決勝トーナメント 7,000円(予定)
準々決勝以降 7,000円(予定)

- 13 資 格 ①令和 2 年度日本スポーツ少年団に登録し、同少年団登録指導者による団員管理がなされていることが望ましい。
②大会実施年度に日本サッカー協会第4種に加盟登録していること。
③令和 2 年度宮城県サッカースポーツ少年団協議会に登録していることが望ましい。(いずれも期限内に登録が完了していること)
④スポーツ安全協会傷害保険等に加入していること。
⑤JFA U-12 サッカーリーグ 2020 宮城(ブロック毎)に参戦し、規定試合数を実施していること。(今年度は未開催につき参戦義務なし)
⑥県大会から決勝大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
⑦女子選手については同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。

- ⑧決勝大会への参加チームの構成は、単一「加盟チーム」に限られ、そのチームは年間を通じて継続的に活動していること。(県大会は合同チーム参加可とする)

14 競 技

(1) 宮城県大会

- ①トーナメント方式により行う。
- ②前年度新人大会ベスト 4 チームが所属するブロックにシード枠を与える。(詳細は組合せ表のとおり)
- ③日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」及び「JFA 第 44 回全日本 U-12 サッカー選手権大会要項」に準ずる。
- ④試合日程の変更は認めないが、災害等により開催が困難と当協議会執行部会が判断した場合は、日程を変更する場合がある。
- ⑤**審判員は 3 人制**で行い、帯同審判とすることから必ず有資格者を帯同させること。
- ⑥グラウンドの規格
 - *広さ 縦 68 ㍍ 幅 50 ㍍ (左記サイズであることが望ましい)
 - *センターサークル 半径 7 ㍍ *ペナルティーエリア 12 ㍍
 - *ペナルティーキックマーク 8 ㍍ *ゴールエリア 4 ㍍
 - *ゴール 少年用 (5 ㍍×2, 15 ㍍) フットサルゴールを並べてのゴールは認めない
- ⑦試合時間 20 分-**10 分**-20 分 (延長戦 5 分-5 分)
 - *勝者決定：延長戦でも決しない時は PK 戦 (3 人) により勝者を決める。
- ⑧試合球は、主催者側で準備する。(モルテン製使用)
- ⑨ベンチ入りする役員数は 3 名以下とし、1 名は協会公認 D 級以上ライセンスを有する。
- ⑩試合毎メンバー表提出 (ベンチ入 16 名登録)、交代は自由とする。試合開始時選手が 8 名に満たない場合は試合を行わず 0 対 3 として敗戦とみなす。ただし、試合中の怪我等による人数不足はそのまま続行する。
- ⑪大会期間中の怪我等は参加チームの責任で対処する事。
- ⑫警告を 2 回受けた選手は次の試合に出場出来ない。予選終了時点で、累積の警告は消滅する。退場を命じられた選手は自動的に次の 1 試合に出場出来ず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(2) 資格の授与

- ①1 位のチーム・選手には、JFA 第 44 回全日本 U-12 サッカー選手権決勝大会の出場資格を与える。
決勝大会への登録選手数が 20 名に満たない場合は「加盟チーム」内の選手から補充することが出来る。
- ②1～3 位には、フジパン CUP 第 8 回東北少年サッカー選手権大会の出場資格を与える。

15 その他

- ①ここに記載されていない事項については、今大会に限り別の覚書に記載しているとおりとする。その他疑義が生じた時には理事会若しくは大会規律委員会において決定する。
(大会規律委員会は、当協議会各部長等を以って編成する。)
- ②不測の事態により大会開催が困難と判断された場合には、当協議会執行部会の判断により中止する。開催困難と判断された場合の、宮城県代表チーム選出等については当協議会理事会決定事項に委ねる。
- ③大会開催にあたり、試合会場に「ウェルフェアオフィサー」を配置する。